

住むだけで社会貢献

里親募集も行う唯一のねこシェアハウス® 第 2 弾を 12 月にオープン

ねこシェアハウス 299(運営: 合同会社メリット 代表/松尾江美子 所在地: 東京都千代田区)は、飼い主のいないいわゆる「保護猫」を「猫を飼いたくても飼えない人」がシェアメイトと協力しながらお世話し、新しい飼い主が見つかるまで楽しく暮らす「ねこシェアハウス」第 2 弾を 12 月にオープン。内見の受付を開始しました。女性専用で、定員 6 名、猫は 6 頭受け入れ予定です。



今年の 4 月に第 1 弾を練馬区平和台にオープンし、現在 5 人と 5 頭が仲良く暮らしています。入居者は、猫のお世話にかかる費用や時間、必要な知識と一緒に暮らす住人たちとシェアすることで猫と暮らすことが出来るようになりました。

◎ねこシェアハウス 299 とは <http://www.neko299.info/page-29>

◎物件サイト myuhouse 小竹向原: <http://www.neko299.info/myuhousebb/>

◎公式 Facebook ページ: <https://www.facebook.com/nekosharehouse>

■特徴

NPO 猫保護団体の預かりボランティアになり、保護猫たちは定期的に関く譲渡会に参加します。里親が見つければ卒業、ハウスは新たな保護猫を迎えます。

空き家戸建てを猫と人が共に暮らしやすくリフォームし、猫は完全室内飼い、脱走防止対策をしっかりと行うことで周囲への影響を最小限にしています。

猫と人が楽しく暮らしながら社会貢献にもつながる「ねこシェアハウス 299」は、こうした猫の里親探しをサポートすると同時に、猫を飼いたくても飼えなかった人たちに猫と暮らす体験で自信をつける手助けを行

います。

■ねこシェアハウス 299 立ち上げの背景

著名人の呼びかけもあり、近年関心が高まっている“猫殺処分 0”への取り組み。その対策としては猫飼いを増やす事もひとつだと思います。しかし猫を飼いたいと思っても単身者にとって猫と暮らす十分な環境を整えるのはとても難しいことです。ペット可賃貸の少なさ、飼育費用の捻出、不規則な生活、生活スタイルの変化など、立ちはだかるハードルはいくつもあるのが現状です。

そこでねこシェアハウス 299 は、「保護猫」と「猫を飼いたくても飼えない人」がともに暮らせるシェアハウスを作ることになりました。

資金調達のためのクラウドファンディングでは 3,500 近くのいいねを集め、期限の 10 日ほど前からすでに目標額の 500,000 円に到達することが出来ました。

■大家について

猫嫌いの家に生まれ、猫アレルギー持ち。それでも猫が好き。しかし 20 年近く生きる大切な命を飼い続けられる自信が持てないまま大人になっても気持ちが収まらず、猫殺処分のドキュメント番組を見て居ても立っても居られなくなり、このシェアハウス設立に踏み切りました。

■今後の目標

練馬区、板橋区を中心に年に 1 軒のペースでねこシェアハウス(R)立ち上げ、および支援を行います。

■物件概要

住所: 東京都板橋区大谷口

部屋数: 6 部屋(女性専用)

家賃: 5 万円台～(光熱費+猫費として別途 2 万 3 千円の予定)

【この件に関するお問い合わせ先】

[会社名] 合同会社メリット

千代田区神田須田町 1-7-2-902

[担当者名] 松尾江美子

[TEL] 05058980789

[Email] <mailto:i@neko299.info>

